



一 般 質 問 通 告 書

平成 28 年 8 月 24 日

前
午 9 時 55 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 28 年 8 月 24 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 牧野 考二



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	湖西市のグランドデザインはどの様になっているのか	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市のグランドデザインはどの様になっているのか
<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p> <p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>市民会館、市の庁舎、消防庁舎の老朽化による建て替え、10年後には指令台の入れ替えと、お金の必要な話ばかりです。</p> <p>また歳入を考えた場合、合併特例のお金も年々減ってきます。景気も低迷すると同時に法人市民税が平成26年度にくらべて約7億5千万円減っています。人口を増やせば税収も増え、人口を増やすには土地の線引き(区域・区分)を改め、住宅を建てやすくすること、企業誘致をして働く場所を提供する。このような事を総合的に考えるべきではないか。今、何も打ち出されていない、このまま市長が去られるのは残念でもあるし無責任でもあると思う。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>任期満了により市長は退職されるとお聞きしましたが、多くの課題を残したままでは、心苦しいのではないかと思います。次期市長への道しるべはどのように考えておられるのか、またどのような期待を持っておられるのかお聞きをしたい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1 人口減少問題を考えた時、湖西市も他の市町と同じ人口減少が大きな問題になっているのは、事実です。6万3千人あった人口も今は6万人を切ろうとしています。市長は、子育て支援をうたい文句に12年当市のかじ取りをして来られましたが、現実には人口が減っています。人口減少に歯止めをかけ人口増加を同時に考える事は誰しもう事です。市長は人口減少に歯止し人口増加をどの様に考えておられたのですか。</p>	

2. 中小企業対策について私も何回となく一般質問をしていますが、湖西市は、中・小の企業で成り立っている町と言っても過言ではないと思います。近年特に小企業の方の経営が苦しくなっているのはご存じだと思います。自動車メーカーが海外生産を重視した事により国内生産が減っている事も大きな原因です。

市長は市外県外どこにでも仕事を探しに行くと言われていましたが会社訪問され、仕事を紹介していただいたのですか。

工業部門の担当者が会社訪問し話がまとまって来たら最後の一押しで市長が出て行き最終まとめをする、これが一般的なパターンだと思います。国対国での話でも担当者が下話をして総理大臣が行き調印する。湖西市では担当者にこのような指示はしていなかったのですか。

3 中小企業対策としてお金の融資が有ります。市は商工会あるいは銀行に任せて、金利は市の負担です。市の職員は何の仕事をするのですか。一番楽な中小企業対策です。企業の方は仕事がほしいのです。お金を借りれば返さなければなりません。仕事がなかったらお金が返せますか。以前市長は弱肉強食に近い答弁をされたことが有ります。営業が出来ない会社は消えて行っても仕方がないと言われました。私はしっかりと覚えています。市長はいかがですか。

4 市長の言っておられた、研究所の誘致は少しは話があったのですか。一向に我々の耳に入ってきておりません。いかがですか。

5 企業誘致についてお伺いします。どこの市町に行っても熱心に企業誘致を行っています。当市もここにきてやっと浜名湖西岸の50ヘクタールの開発をしようと計画を立てて進めてきました。しかしこれでは遅すぎるのです。もっと早く計画を立てるべきではないですか。市長はどの様に感じておられるのですか。この代償は当市に必ず重くのしかかって来ると思いますがいかがですか。

6 市民会館の解体の話は早く進みましたが、新たな建設の話が一向に聞こえてきません。ある程度の見通しを付けるべきではないですか。

また市の庁舎も耐用年数がきます。消防庁舎の建て替えも考えなくてはなりません。また消防署の指令台も10年後には入れ替えが有ります。このような事を考えると、今から資金そして場所を考えなくてはならないと思う。いつまでも借地にいるわけにもいかない。すると土地の確保も必要である。今後10年・15年の間に大きなお金が必要になります。

このように大きな課題を残して退職するに当たり、今、このような構想が有りますぐらい、次期市長になられる方に道しるべとして示すべきではないかと思いますが。市長のお考えはいかがですか。



一 般 質 問 通 告 書

平成 28 年 8 月 24 日

前
午 11 時 15 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 28 年 8 月 24 日

湖西市議会議長 二橋 益良様

湖西市議会議員 佐原佳美



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="radio"/> 一問一答 <input type="radio"/> 一括の質問答弁 <input type="radio"/> 一括と一問一答
番号	主 題	
1	女性の視点を生かした安心な避難所運営について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	女性の視点を生かした安心な避難所運営について
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>9月は防災の月、関東大震災が大正12年9月1日に起きて93年です。3.11東日本大震災からは5年、大地震の記憶が人々の間で風化しつつあったこの4月14日、16日に熊本県地震が起きました。一時は、18万人もの方々が避難所生活を余儀なくされ、4ヵ月たった8月16日現在でも1,335人がなお避難所で生活されていたそうです。</p> <p>そして、熊本市は8月16日、熊本県地震で新たに「震災関連死」7人を認定し、犠牲者は79人と発表しました。</p> <p>関連死は、計25人で、車の中での寝泊りで心筋梗塞を起こしたり、うつ病と診断された方が自殺したり、6月の大雨による土砂崩れで亡くなった5人も含まれているそうです。</p> <p>そのような報道の中に、熊本県の助産師さんより震災前後に出産した産婦さんの産後うつ状態になっている方が通常の2倍に増えているとのテレビニュースがあったと聞きました。</p> <p>また、発災直後、駆け付けた公明党女性議員さんたちが、プライバシーのない授乳スペースや女性専用の更衣室が無い避難所を目の当たりにして、被災者の声を短期間に取りまとめ、5月16日、熊本県と熊本市に「女性の視点を反映した熊本地震からの復旧・復興に関する要望書」を手渡した、との新聞記事を見て、当市も明日、来るかもしれない、南海トラフ地震の避難所が女性の視点を盛り込み運営されるようになっていくのか、復興支援策もしかりで、更には、内閣府から発信されている「男女共同参画の視点からの避難所運営等災害対応について」を認識して地域防災計画を策定しているか確認したく質問致します。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>90年～150年間隔で発災している南海トラフ地震が直近で起きた昭和19年、21年地震から71年たった現在、東日本大震災よりも熊本県地震よりも大きな被害が推計されている静岡県であり、その中の湖西市です。発災直後より男女共同参画の視点で災害弱者へきめ細やかな支援ができる避難所運営マニュアルや復興計画を</p>	

策定し、市民の命を守って欲しいため、熊本県地震の教訓から縷々確認や提案をいたします。

(質問事項)

1. 人口減少で少子化対策に真剣に取り組まなければならない今、災害でより乳幼児を減少させる訳にはいきません。「湖西市防災会議」の中に、母子ケアのできる助産師さんを委員に加える考えはないか。

2. 平成 28 年 3 月付けの「湖西市地域防災計画」の中で「避難所運営マニュアル」は見当たらず、資料編 18 ページ「湖西市地震・津波対策アクションプログラム 2013」Ⅱ被災後の市民生活を守る 7- (1) 避難所運営体制の整備 3「避難所運営支援体制の充実強化」、4「学校の避難所運営支援体制の充実・強化」のみである。「避難所運営マニュアル」は、この項目でよいのか。

NO.3「地域住民・」との書き出し項目は、100%できているということなのか。また NO.4「市立学校(13校)」との書き出し項目の 85%の意味は何か。

3. 熊本県地震につき、熊本市議に電話取材した際、「避難所責任者が女性の所は、運営が好評で間仕切りにカーテンを使い昼間は開けてお話ししよう等工夫があり、避難所運営会議に女性の参加は必須」と言われた。当市はどのように考えているか。

4. 「湖西市地域防災計画」資料編の 279 ページ 13-1「湖西市避難行動要支援者支援プラン」の対象者に、「妊産婦」が明記されていない。また同資料 18 ページ (4)「要配慮者の避難体制の整備」には、「外国人」はあるが「妊婦・産後母子」はない。明文化し、市民に意識づけしたほうが良いのではないか。

5. 熊本県地震では、乳幼児の泣き声に遠慮して、母子が車中泊する家庭が多く、所在がつかめず乳幼児への救援物資を配布できなかったそうであ

る。当市の指定福祉避難所は、高齢者施設5ヵ所と障がい者施設1ヵ所だが、健康に配慮し感染予防対策を初めとして衛生的な環境を確保する必要がある妊産婦、母子に特化した避難所を設ける必要があると思うがいか
がか。

6、「湖西市医療救護計画」では、救護病院は「市立湖西病院及び浜名病院」で担当業務に「助産」も記載されており、両病院で現在産科は標ぼうしてないが、対応できるのか。出来ない場合の協力病院はあるのか。また市立湖西病院を妊産婦、乳幼児に特化した避難所に指定できないか。

7、来年4月にスポーツ振興課所管の6施設が、指定管理者に委託されるが、災害時の活動拠点になっている施設もある。熊本県地震では、委託契約時の要綱に災害時対応マニュアルがなかったため、動けなくて困ったと助言いただいた。既存の施設を含め、どのように考えているか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること



一 般 質 問 通 告 書

平成28年8月24日

前
午 11時 20分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年8月24日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 高柳達弥 

質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	地震・津波対策の取り組みについて	
2	湖岸防潮堤の整備について	
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	地震・津波対策の取り組みについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>東日本大震災から5年が過ぎ、いまま避難者が14万人、仮設住宅8万戸余りに居住者がおり、被災地での復旧・復興が進んでいない状況が見受けられます。熊本地震では、震度7の地震に2度見舞われ、震度1以上の地震が2,000回近く続いており建物被害は全壊8,500戸、半壊27,000戸と被害を受け、避難所で暮らす人、車中泊など一時は7,000人を超える避難者が、厳しい生活状況に置かれていることが報道されています。このように、自然災害による想定外の被害に見舞われる恐ろしさを教訓に今できる対策は何か見極めて、着実に事業を実施し来るべき大災害への備えを万全にすることが大事と痛感するものです。</p> <p>わが湖西市においては、想定される「駿河トラフ・南海トラフ」を震源としたM8クラスの巨大地震「レベル2の地震・津波」を想定して、さまざまな施策のもと事業を展開しています。この基となる、湖西市地域防災計画（平成28年3月）また、湖西市地震・津波対策アクションプログラム2013では熊本地震の教訓や課題を取り込み、見直すと共に「静岡モデル」を推進し地域の安全度の向上を目指した取り組みが必要と考えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>地震・津波対策をより充実させ、安全で安心して暮らせるまちをつくるため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地震・津波対策事業の本年度の取り組み状況と今後の見通しは。また、静岡モデルにおける事業の整備状況は。 2. 湖西市地域防災計画が平成28年3月版に修正されたが、これまでの計画の達成状況をどのように評価するか。また、今後どのように計画 	

を進めていくのか。

3. 防災訓練や設備・機器の点検などの自主防災会の平常時の活動をどのように評価するか。また、自主防災会の育成、指導はどのように行い、どのような成果が得られているのか。
4. 過去の震災では、救援物資の調達・輸送に遅滞が見られたが、湖西市ではどのような対策を考えているのか。
5. 災害時の避難所運営における、市の役割は。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	湖岸防潮堤の整備について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>昨年6月定例会で防潮堤の整備の必要性を一般質問しましたが、その後の状況を確認したい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民の安心安全のために早期に防潮堤の整備を促すため。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 浜名湖の湖岸整備の要望の成果は。</p> <p>2. 堤防護岸の崩落個所が放置されているように見受けられる。昨年の質問では、県の河川パトロール、堤防護岸の点検を年に一度、河川管理協力員のパトロールを月に一度実施しているとの答弁であったが、それぞれどのようなパトロールを実施しているのか。また、異常個所に対する補修実績は。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること



一 般 質 問 通 告 書

平成28年8月24日

前
午11時50分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年8月24日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 土屋 和幸



質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ <input type="radio"/> 一括の質問答弁 ・ <input type="radio"/> 一括と一問一答
番号	主 題
1	障がい者支援について（地域活動支援センター設置、相談業務）
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	障がい者支援について（地域活動支援センター設置、相談業務）
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="240 517 730 555">（質問しようとする背景や経緯）</p> <p data-bbox="252 568 1358 763">最近、福祉を取り巻く事件が多発しています。神奈川県施設の例は大変痛ましい事故であります。こうした厳しい社会状況の中で湖西市には地域活動支援センターもなく障がい者の方々にとって憩いの場がないのが実情です。</p> <p data-bbox="252 781 1353 927">地域活動支援センターが設置されれば、精神障がい者の方が家から少しでも外出するチャンスが得られることにもなり、そこから外出の喜びを知り、将来的には就労に結びつけばと思います。</p> <p data-bbox="244 943 1385 1193">合わせて引きこもりされている方々にも地域活動支援センターがよい機会となり少しでも社会と接点を見いだすことができると考えます。また、現在障がい者相談業務について湖西市において実施はされていますが、市ではこの内容で十分に障がい者本人、保護者の要求は満たしていると考えているか伺います。</p> <p data-bbox="233 1261 440 1299">（質問の目的）</p> <p data-bbox="245 1317 1350 1406">地域活動支援センターの設置は、国の必須事業であるが、このまま未設置でいいのかお伺いします。</p> <p data-bbox="245 1422 1350 1512">また、障がい者相談業務政策についても新たな対応が必要と考えるため質問します。</p> <p data-bbox="229 1581 400 1619">（質問事項）</p> <ol data-bbox="248 1637 1377 1888" style="list-style-type: none"> 1. 地域活動支援センターの必要性について、市はどのように認識しているか。また、設置の予定は。 2. 精神障がい者に対する相談業務民間委託1か所、障がい者相談業務週2回でこと足りているか。今後新たに充実させていくのか伺います。 	